

漫透と排除 -- トルコにおけるクーデタ未遂とその後（分析レポート）

著者	間 寧
権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	アジ研ワールド・トレンド
巻	257
ページ	36-43
発行年	2017-02
出版者	日本貿易振興機構アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00048537

表 1 クーデタ未遂の推移：2016年7月15日～16日

14:00	陸軍航空隊パイロットが国家情報局への軍部による襲撃計画があることを国家情報局に通報*
16:00	上記通報を国家情報局長が国軍参謀本部に報告
17:30	国軍参謀本部が緊急会議、すべての軍事行動禁止などを命令
21:00	計画察知に気付いたクーデタ計画者が、6時間前倒しして決行
21:50-22:00	アンカラで国軍戦闘機が低空飛行、イスタンブルでボスポラス第1第2橋を軍部戦車が封鎖
22:00-23:00	国軍参謀本部や国家情報局で戦闘
23:04	ユルドゥルム首相が蜂起の試みがおきていると述べる
24:00	トルコ国営放送が国内平和委員会の名の下、国軍が政権を掌握との声明朗読
00:33	エルドアン大統領が休暇滞在中のマルマリスのホテルから携帯電話で民間テレビ番組に出演、蜂起に反対して街頭に出るよう国民に呼びかけ
00:35	アンカラの大統領府で銃声
24:00-01:00	多くの県で市民が街頭に出る
00:57	アンカラ警察などを軍用ヘリが攻撃
01:17	参謀総長のクーデタ勢力による拘束を国防大臣発表
01:28	海軍司令官が、司令官としてこの試みを許さずと発言
01:35	クーデタ勢力の逮捕開始、全国のモスクで朗読開始
02:00	国会議員が国会議事堂に参集
02:01	空軍のF-16戦闘機がクーデタ勢力のヘリコプターを撃墜
02:05	アンカラ警察にいたクーデタ勢力が撤退開始
02:08	AKP本部の前に集まった市民をヘリコプターが銃撃、ボスポラス橋にいる市民を銃撃
02:30	国家情報局が、クーデタは失敗と発表
02:34	国会議事堂が爆撃される
02:35	国営放送が正常放送に戻る
02:57	要衝の上を飛行する軍用ヘリと戦闘機はミサイルで撃墜すると首相が通告
03:47	クーデタ勢力が民間のメディア・センターを襲撃
04:00	エルドアン大統領が飛行機でイスタンブルに到着
04:13	大統領が宿泊していたホテルを軍用ヘリが攻撃
04:16	国会と国軍参謀本部周辺にいた市民に銃撃
04:32	アンカラ空域でクーデタに用いられた軍用機の破壊を首相が命令
06:44	ボスポラス橋を占拠した軍人が警察に投降
07:36	国内で国軍の754名が逮捕と発表
08:32	アンカラ郊外の空軍第4ジェット基地司令部に拘束されていた参謀総長救出
08:36	憲兵隊司令部を警察庁特殊機動部隊が掌握
10:34	国軍参謀本部内に監禁されていた将校を解放

(注) クーデタ未遂当時の防犯カメラが捉えた映像、国軍参謀総長や容疑者の供述、クーデタ勢力のWhatsAppでの交信記録などはメディアで公開されている。

* 軍事クーデタとは認識されていなかった。

(出所) *Cumhuriyet*, 17 Temmuz 2016, *Posta*, 17 Temmuz 2016 より筆者作成。

表 2 イスタンブルでのクーデタ勢力による Whatsapp 通信記録

メフメット・カラベキル少佐：(市民に)止められたので発砲した。怪我人が出たが、譲歩も躊躇もしない。

サードウック・ジェベジ大佐：AKP 県支部の前で市民が集まっている。戦車が必要だ。

メフメット・ムラット・チェレビオール少佐：サードウック兄、まず空砲を撃ちましょう。

メフメット・カラベキル少佐：躊躇するな、撃て。

サードウック・ジェベジ大佐：了解。

...

メフメット・カラベキル少佐：サビハギョクチェン（空港）で水平射撃せよ。その状況が良くない。

ムアッメル・アイガル少佐：チェンゲルキョイで抵抗する 4 人を撃った。問題ない。AKP 県支部の前に 3、4 千人がいる。援護が必要。

ムザッフェル・デュゼンリ中佐：集まった群衆と軍隊に抵抗する警察に、武器と戦車を使い随意射で介入する。

...

ムアッメル・アイガル少佐：第 1、第 2 橋にヘリコプターが必要。我々は橋で 20~30 人を撃った。第 2 橋で同志が困っている。ヘリコプターが必要。

ムザッフェル・デュゼンリ中佐：命令を伝える。群衆に射撃で対応せよ。射撃を受ければ群衆は退散する。有害な放送は中止させる。

(注)イスタンブルでのクーデタ勢力が行った Whatsapp 通信記録の抜粋。引用の 1 つめでは、市民の抵抗に躊躇した大佐と少佐に対して、別の少佐が発砲を命令している。これは軍部とは別の指揮系統が存在したことを示している。引用の残りの 2 つでは、抵抗する市民に対する無差別発砲を命じている。

(出所) “Darbecilerin Whatsapp'taki ihanet yazışmaları: 'Ateş edin'le başlıyor, 'kaçalım'la bitiyor,” *Cumhuriyet*, 18 Temmuz 2016 Pazartesi.
18: http://www.cumhuriyet.com.tr/haber/turkiye/569828/Darbecilerin_Watsapp_taki_ihanet_yazismalari__Ates_edin_le_basliyor__kacalim_la_bitiyor.html.